

10月



図書館だより

2024年10月号 NO. 419
北茨城市立図書館
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16



10月と言えば「秋」ですね。スポーツの秋、芸術の秋、実りの秋、食欲の秋、読書の秋、行楽の秋、と言うように「〇〇の秋」と言ったらワクワクしてきますね。みなさんの「〇〇の秋」は何でしょうか。図書館では、いろいろな秋を楽しんでもらうために、2階今月の展示コーナーでは「秋と言えば?」と題し、職員全員いろいろな秋を本棚から探し並べました。ここで、食いしん坊の私は「食欲の秋」と思い見つけた本は、

「フライパンひとつで絶品! キャンプごはん」です。キャンプをしながら作って食べたら絶対おいしいレシピがいっぱい載っています。キャンプをしなくても、気分を変えていつもの夕飯に作るのもありかも。

他にも、「行楽の秋」を考えて本を選んでみました。どんな本が並んでいるかはお楽しみ!! みなさんの楽しい、ワクワクな秋を見つけてください。

by チッピー

《 図書館カレンダー 》



= 休館日です。

★ 開館時間 : 午前9時30分~午後6時 ★



2024年10月



11月



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



★ YABOOKご紹介 ★

「トクベツキューカ、はじめました!」

児童書 913 シ 清水 晴木 / 作 東京:岩崎書店



一年の中で一日だけ、先生にも親にも理由を言わずに好きな日に学校を休んでもいいという特別休暇。通称トクベツキューカ。この本は5つの短編集になっていて、主人公たちがどのように特別休暇を使うのか描かれています。

特別な友達と過ごす休暇や、雪が降っていて寒いから…などそれぞれの事情で迷いながらも、トクベツキューカがあることで成長していく感動の物語です。

また、学校へ行くことに辛さを感じてる子たちにも心に響く物語になっています。

職場にも有給休暇があるように、子供にも好きに休める日があってもいいのに…!!と大人の私にも通じる部分がありました。子供の頃にこんな素敵な休暇があったら…なんて考えてしまいます。

この本は児童書ではありますが、大人の方にもおすすめの一冊です。

もしも、「トクベツキューカ」があったら学生のみなさんはどんな日に使いたいですか？



by モピン

図書館員のひとり言 ～ワスネツォフの絵本とロシア～



ワスネツォフ…、ちょっと聞きなれない名前ですね。でも『3 びきのくま』という、緑の表紙の絵本を見れば、「知ってるよ!」「子どものころに読んだ!」「学校の図書室にある!」という声が聞こえてきます。福音館書店が現在も版を重ねている名作絵本です。ページを開いてみましょう。素朴で強い絵に思わず引き込まれます。

この絵を描いたのが、ロシアの絵本作家ユーリ・ワスネツォフさんです。

代表作の「3 びきのくま」のほかにも、図書館ではロシアのわらべうたを題材にした『ねこくん いちばで ケーキをかった』(岩波書店)や『ロシアのわらべうた』(偕成社)などがあります。どちらの本も、わらべ歌の内容に合わせて動物が人間のように描かれていて、楽しそう。そして、どの絵からも「ロシア」という香りがただよってきます。行ったことのない外国、ニュースで見るロシアは戦争をしているちょっと怖い国です。この遠い国が一瞬で身近になります。これが絵本のパワーです。ロシアの子どもたちが、寝る前にパパやママにくり返し読んでもらったことでしょう。

福音館書店のほかにも大日本図書が1990年にシリーズで出版していますが、古い本なので、図書館では倉庫に入っていました。こちらは、文字が縦書きになっています。個人的には大日本図書のシリーズの方が好きなのですが、今は絶版で書店では買えません。興味がある方は、北茨城市立図書館で読みくらべてみてくださいね。

by ビクトリア



◇「もういちど育てる庭図鑑」

一般書 626ヨ 良原 リエ / 著 KTC中央出版

野菜の葉や根、芯などをもう一度育てることをリボベジ（リボーンベジタブルの略）、再生栽培と呼ぶそうです。豆苗などはその代表格、挑戦する方が多い野菜だと思います。私も、豆苗を買ったら栽培している一人です。この本では、著者が食材だった植物を再生栽培し、図鑑としてまとめました。再生しても収穫まで至らない品種もあるようですが、小さな芽が育つ様子は、見るだけでも楽しめる一冊です。また、同著者で「食べられる庭図鑑」も所蔵しています。こちらもお薦めです。

by みーやん

◇「もう一度、泳ぐ。」

一般書 785イ 池江 璃花子 / 著 株式会社文藝春秋



順風満帆に見えた選手生命が突然の病に侵されて、その後どのようにして彼女が復活したのか、人々には順調に回復してるように見えたが、何度も悩んだり苦しんだり不安になったり、その度に彼女は自分自身の目標や優勝するためのプレッシャーとも闘いながら泳ぎ続けた。

周りの人々にも支えられた感謝の気持ちや、たくさんの努力と水泳が大好きという気持ちを赤裸々に綴った彼女の初めての手記です。



by 1 5

◇「命をつないだ路面電車」

児童書 973ラ テア・ランノ / 著 関口 英子 / 訳 山下 愛純 / 訳 小学館

第一次世界大戦の時代、イタリアの首都ローマに住んでいた12歳のユダヤ人の男の子の体験を元にしたお話です。12歳といっても家族の為に働き、子どもではいけない時代です。

1943年の10月、これまで金品を渡すことで安全を守られてきた地区に突然強制連行の恐怖が訪れます。それも安息日の土曜日に。主人公の男の子も母親と共に捕まってトラックへ乗せられてしまいますが、母親が機転を利かせて男の子をトラックから逃がします。

運よく男の子は路面電車へ乗せてもらえて、その場は逃げられますが、沢山の人が利用する電車の中で通報されずにどのように時を過ごしたのか気になります。またお母さんの事も、家に居る家族の事も心配です。生きる希望を持ちながら過ごす少年の物語です。

by ちゅん吉

◇「ほんとうは、どうしたいの？」

児童書 Eホン 由美村 嬉々 / 文 すみもと ななみ / 絵 講談社



ネズミのミックは発明家。輪投げを作ったのですが、仲間に声をかけられずにいました。ミックがみんなに声をかけられないでいるのは、みんなよりも小さくて、弱虫で、走るのが遅くて…カッコわるい自分だから。そんなミックを太陽が見ていて、ある問いかけをしてくれました。

「フィードフォワード」と呼ばれるコミュニケーションの技法を物語にした絵本です。

by オレンジ

「おはなし会」のお知らせ

📖 図書館おはなし会 📖

10月2日(水)・9日(水)

16日(水)・23日(水)

午前10時～10時30分

🐱 しゃぼん玉〇英語のおはなし会 🐱

10月5日(土) 午前11時～11時30分

🍇 エプロンひろ子さんのエプロンシアター 🍇

10月12日(土) 午前10時30分～11時

📖 クーミンの英語のおはなし会 📖

10月20日(日) 午前11時～11時30分

🐱 わらべうたおはなし会 🐱

10月26日(土) 午前11時～11時30分

🍇 ぽっぽのおはなし会 🍇

10月30日(水) 午前10時～11時

すべて参加自由・無料です。
場所は1階絵本コーナーです。



図書館まつり開催のお知らせ

令和6年10月27日(日) 9:30～16:00

内 容 ☆クイズコーナー ☆工作コーナー ☆一日図書館員

☆リサイクル古本市：寄贈本、除籍本などを、1人10冊まで無料で差し上げます。

※持ち帰り用の袋はご持参ください。雑誌の配布はありません。(なくなり次第終了)

☆おはなし会：ぽっぽのおはなし会(11:00～)

エプロンひろこさんのエプロンシアター(13:00～)

1F 児童コーナーは写真撮影、仮装をしての来館も可能です。

ご来館お待ちしております！ぜひお越しください(^^)/”

10月の企画展示紹介

1 階企画展示

ぐるぐる

2 階企画展示

秋と言えば…？

カフェ前展示

魔法の世界